

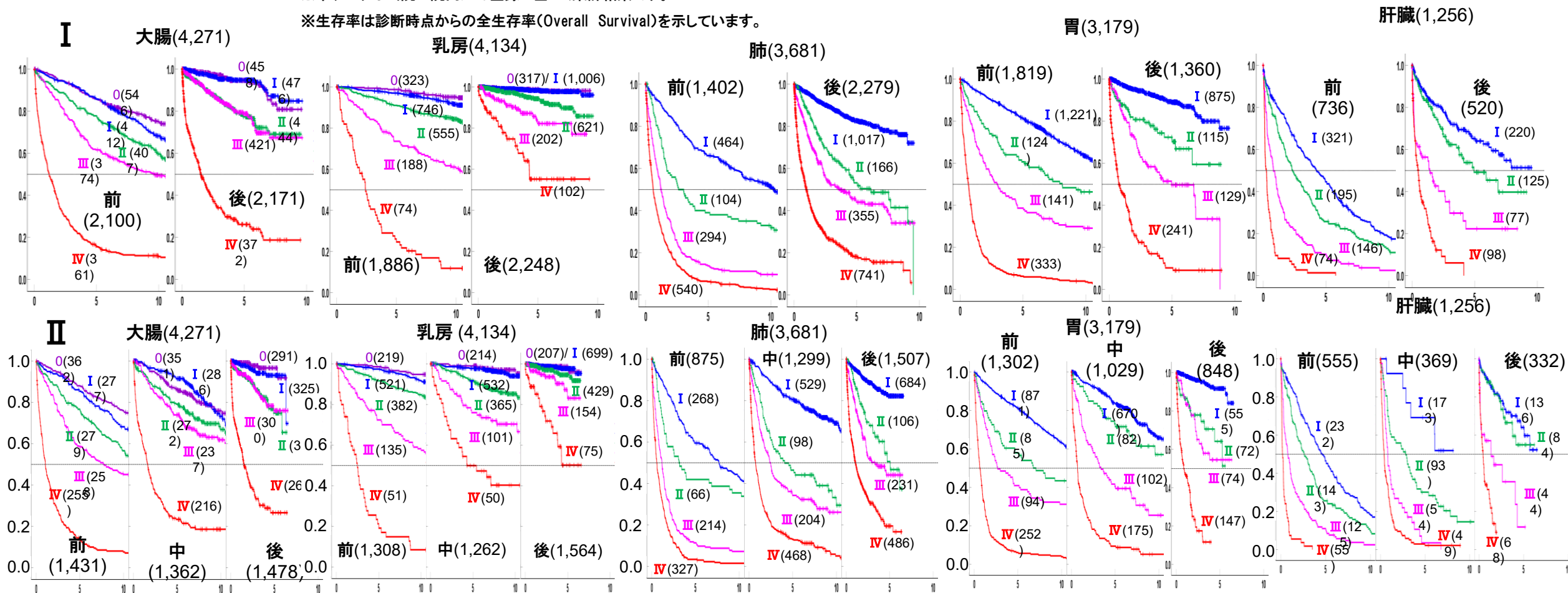
図2 病期別にみた生存率の推移/当院における病期別生存率の比較

I, Stage別Overall Survival (前期:2006.10~2015.12 後期:2016.1~2024.12)

II, Stage別OS (前期:2006.10~2012.12 中期:2013.1~2018.12 後期:2019.1~2024.12)

※本データは当院の院内がん登録に基づく集計結果です。

※生存率は診断時点からの全生存率(Overall Survival)を示しています。



本図は、当院におけるがん患者さんの病期(ステージ)別の生存率(Overall Survival:OS)を示したものです。

大腸がん、乳がん、肺がん、胃がん、肝細胞がんについて、診断時期を前期・中期・後期にわけ

生存率それぞれの生存率の推移を比較しています。病期が早いほど生存率が高い傾向が見られ、また近年では治療の進歩により、全体として生存率の改善が認められています。